省エネルギーのPDCAの管理基盤 環境経営推進ソリューション⁶ MELGREEN "

松井陽子* 石川雅朗* 楓 仁志**

Green Management Solution "MELGREEN" as a PDCA Platform for Energy - Saving

Yoko Matsui, Masaaki Ishikawa, Satoshi Kaede

要旨

環境に対する企業の社会的責任,コスト削減,法規制の観点から,企業には一層の温室効果ガス削減の取り組みが求められている。従来の工場主体の活動に加え,これからは業務部門・オフィス部門を含めた,総量規制にも対応できる全社的な管理と,PDCA(Plan Do Check Action)サイクルを回す持続的な取り組みが重要になる。そのためには事業所単位,建物単位,装置単位に至る環境データを,全社にわたって統合的・継続的に収集,蓄積,分析しなければならず,従来の手法では困難となってきている。これを解決するため,三菱電機インフォメーションテクノロジー(株 MDIT)は環境経営推進ソリューション" MELGREEN **注')を開発した。

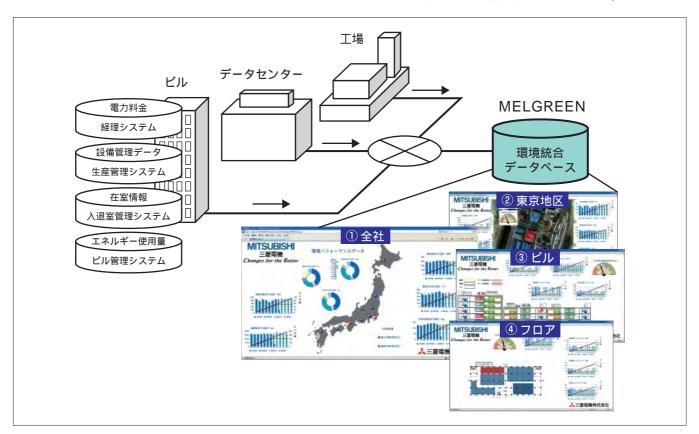
MELGREENは,企業全体に及ぶ膨大で様々な環境データを蓄積,見える化し,現状把握と分析,対策の立案,効(注1) MELGREENは,三菱電機㈱が商標出願中である。

果の確認を実現する" グリーン by IT "のソリューションである。

MELGREENには,次の特長がある。

- (1) 高性能ETL(Extract Transform and Loading)とテンプレートによる, 社内に散在する環境データ(電力使用量, 発電量, 空調温度, 室温など)や, セキュリティ, 経営データなどの多様なデータの柔軟で容易な取り込み
- (2) MDIT独自の高速データベース技術による,膨大な環境データの一元管理と,超高速集計や多様な分析
- (3) 環境情報コックピットによる,見る人の立場に応じて必要な情報を一目で確認できる表示

本稿では、全社的な環境経営の観点から、拠点レベルでの詳細分析、エネルギー消費削減施策の展開に至るまでの活用例、及びMELGREENによる全社にわたる省エネルギーのPDCA管理基盤の有用性について述べる。



" MELGREEN "のシステム構成

拠点に散在する環境データを収集・分析し,環境・省エネルギー対策の意思決定の迅速化を支援する。様々な環境データや,環境情報以外のデータ(財務データなど)も一元管理し,環境情報の"見える化"コックピット化"を実現している。